

# 西条さん家の家計簿 令和元年度のやりくりは？

## 財政健全化判断比率・資金不足比率の状況

問合せ

市庁舎本館3階

財政課

TEL0897-52-1314

当市の昨年度のやりくりはどうだったのか、財政指標を基にお知らせします。「財政状況」はいわばその年の「成績表」。「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づいて算定される各比率には、早期健全化基準や財政再生基準などが設定され、基準値を上回ると健全化に向けた改善措置が義務付けられます。令和元年度はいずれも基準値を下回っていましたが、人口減少や社会保障経費の増大など、厳しさを増す財政環境を見据え、さらなる健全化への取り組みが必要です。

### 財政の健全度

## 財政健全化判断比率

四つの指標の総称で、財政の健全度を表します。

### 実質赤字比率・連結実質赤字比率

いずれも黒字決算であり、赤字は生じていません。

### 実質公債費比率

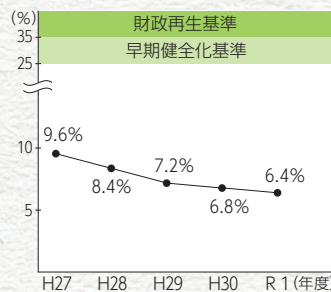
減少傾向で推移し年々改善しています。しかし今後は市税など一般財源の増加が見込み難い一方、市債償還額の増加が見込まれ、指標の動向に留意が必要です。

### 将来負担比率

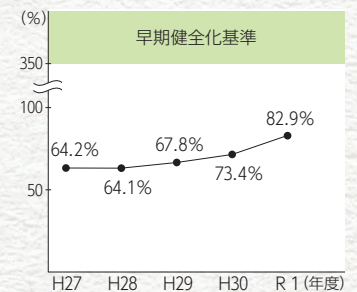
増加傾向にあり、年々悪化しています。今後もこの傾向が続く見込みです。市債の借り入れ残高の増加が主な理由で、市債充当事業の厳選が必要です。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
当市比率 (前年度)	— (—)	— (—)	6.4% (6.8%)	82.9% (73.4%)
早期健全化基準	11.95%	16.95%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	—

### ●実質公債費比率の推移



### ●将来負担比率の推移



### 経営の健全度

## 公営企業における資金不足比率

公営企業ごとに資金の不足状況を算定します。資金が不足する場合は、事業の規模に対する不足額の割合が算出されます。

当市では、全ての公営企業で資金不足は生じていないため、不足比率も算出されません。

会計名	当市比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20%
公共下水道事業特別会計	—	
港湾上屋事業特別会計	—	
小松地域交流事業特別会計	—	
本谷温泉事業特別会計	—	
水道事業会計	—	
病院事業会計	—	

### 財政指標を 読み解くポイント

財政を「家計」だと考えて、それぞれの指標を家計の視点で見てください。

#### 実質赤字比率・連結実質赤字比率

**=家計が赤字になっていないか**

実質赤字比率 夫婦の家計（一般会計など）の赤字の割合。

連結実質赤字比率 家族全体（夫婦と同居の親）の家計（一般会計など+公営企業会計など）の赤字の割合。

#### 実質公債費比率

**=毎年のローン返済が重すぎないか**

夫婦が毎年支払っている、住宅ローン返済（公債費）やローンがある子どもへの仕送り（一部事務組合への負担金）などの割合。数値が大きいほど、ローンの負担が大きくなり、返済に困っていることとなります。

#### 将来負担比率

**=ローン残高や保証額は大きすぎないか**

夫婦と同居の親、子どものローン残高、親類（市が出資する法人など）への債務保証金額を合算した割合。数値が大きいほど、夫婦の家計にとって苦しい状況が将来的にも続くこととなります。

#### 資金不足比率 = 経営に資金が不足していないか

アパート経営で、家賃収入と修繕などの必要経費にかかる支出を比べ、どのくらい収入が足りないかを表す割合。数値が高いほど、資金が不足し経営が困難です。

